

智徳の真玉

学校教育目標：命・人権を大切にし、豊かな心を持ち、
学ぶ力を身につけた、たくましい子どもの育成

R5.1.10発行
秦荘東小学校
発行責任者
校長 辻 裕樹

新年にあたって

あけましておめでとうございます。令和5年、2023年が始まりました。本年が子どもたち、保護者・地域のみな様にとってよき年となりますこと、心よりお祈りいたします。

「睦び月」とは、諸説ありますが、人々が仲睦まじく新年をお祝いするところから1月の和名となったといわれています。新年を迎えても、新型コロナウイルス感染症の患者数は多い状態が続いています。学校生活では、基本的な感染対策を徹底しながら、人と人の心のつながりを大切にしたい一年になるように活動を進めてまいります。

本年も教職員一同、子どもたち一人ひとりが笑顔に満ちあふれ、魅力と活力ある学校を目指して取り組んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。

さて、「1年の計は元旦にあり」といいます。みなさん一人ひとりが「今年は〇〇をがんばろう」と目標を立ててがんばろうという気持ちになったことと思います。学校では、新しい年の始まりとともに、新しい学年に向けた準備を始める時期になります。この時期に、目標を立てたり、または、今までの目標を振り返って確認することは、とても大切なことです。

目標を立てられるということは、自分を理解し、自分と向き合うことができているということです。目標が立てられたら、「はたひがし」のめざす姿のひとつ、「しんぼう強くやりぬく子」にあるように、毎日の努力を欠かさないことです。一日でできることはそれほど多くなくても、一年続ければ、たいへん大きな力になります。努力ができると、自分への信頼が高まり、困難にも負けず立ち向かう勇気もでてきます。

目標に向かってひたむきに努力している人はとても魅力的に見えて、思わず応援したくなります。今年もそういった姿がたくさん見られることを楽しみにしています。

3学期は今の学年のまとめの学期であるとともに、新しい学年に進級・進学するための準備を行う大切な学期でもあります。

子どもたちが胸を張って一つ上のお兄さん・お姉さんになれるよう、日々の活動や励ましをしてまいります。ご家庭でもご協力をお願いいたします。



ホームページより

ホーム画面左側の【メニュー】下の<トピックス>→<令和4年度>の順にクリックしていただくと学校の様子をご覧ください。

○12月23日(金曜日) 2学期も今日でおわりです

